

福岡都市圏南部環境事業組合建設検討委員会

第 2 1 回建設検討委員会 会議概要

1 . 開催日時	平成 2 1 年 1 1 月 6 日 ( 金 ) 1 4 : 0 0 ~ : 1 5 : 4 0
2 . 開催場所	春日市議会 全員協議会室
3 . 出席者	<p>委員長 ( 福岡市環境局長 )          副委員長 ( 春日市地域生活部長 )          委員 ( 福岡市環境局環境政策部長 )          委員 ( 福岡市環境局施設部長 )          委員 ( 福岡市環境局環境政策部環境政策課長 )          委員 ( 春日市地域生活部環境課長 )          委員 ( 大野城市最終処分場対策室長 )          委員 ( 太宰府市市民生活部長 )          委員 ( 太宰府市市民生活部環境課長 )          委員 ( 那珂川町住民生活部長 )          委員 ( 那珂川町住民生活部環境防災課長 )          委員 ( 福岡都市圏南部環境事業組合事務局長 )</p>
4 . 欠席者	委員 ( 大野城市環境生活部長 )
5 . 議 題	<p>( 1 ) 報告事項          報告 1 事業方式に関する経営手法専門部会からの報告</p> <p>( 2 ) 議事          議題 1 ( 仮称 ) 新南部工場基本計画 ( 案 ) について          議題 2 事業方式について</p>

## (1) 報告事項

### 報告1 事業方式に関する経営手法専門部会からの報告

#### 【浦邊経営手法専門部会長から報告】

可燃ごみ処理施設の建設及び運営に係る事業方式について、『一般廃棄物処理は行政の責務であること』、『生活環境の保全のためにも、滞らせることのできない事業であること』、『施設建設における地域住民の理解が不可欠であること』等の一般廃棄物処理事業の特性や『可燃ごみ処理施設の効率的な建設及び運営を4市1町共同で行う』という本事業の背景を踏まえ、近隣住民にとって『安全で安心・信頼』できる施設づくりを基本とし、組合にとって最も適した事業方式の検討を行い次のような結論に至った。

組合が計画する中間処理施設の事業方式については、D B O方式が最も望ましい。

その理由として、

一つに、一般廃棄物処理施設の維持管理運営業務は、施設の施工メーカーに随意契約するケースが多く、競争原理が働きにくい。そのため、建設から維持管理運営までの業務を長期包括的に発注するD B O及びB T Oが、事業期間にわたる競争性が確保できること。

二つ目に定性的評価については、一般廃棄物処理事業において重要な項目である（「事業の継続性が確保できる。」・「住民理解が得られやすい。また、住民要望に柔軟な対応を行うことができる。」）で、これまでの一般廃棄物処理事業の実績のある民間委託が優位であるが、D B O及びB T Oについても対応策を講じることで民間委託同様の対応が可能であること。

三つ目に、D B O及び民間委託については、施設の設置者が組合であるため住民理解が得られやすいことに加え、民間資金の活用が無いため経済的な変動要因が少ないこと。

四つ目に、B T Oも民間委託やD B Oと同様、循環型社会形成推進交付金対象事業や、一般廃棄物処理事業債の活用が認められており、それを最大限活用することにより、B T Oが優位であった「財政負担の平準化」において平準化できる金額はわずかとなり、その効果は薄くなること。

五つ目に、定量的評価において、D B Oが最も優位であり、次いでB T O、民間委託の順になった。

組合が計画する最終処分場の事業方式については、民間委託方式が最も望ましい。

その理由として

一つ目に、定量的評価において、D B O及びB T Oが共にV F Mが出なかったこと。

二つ目に、定性的評価においてD B O及びB T Oが優位な項目（「環境教育がより魅力的になることが期待できる。」・「環境に係る情報発信がより効果的に発揮されることが期待できる。」・「計画・設計段階から事業期間にわたる事業者間の競争性を確保できる。」・「事業期間にわたる財政負担の平準化ができる。」）が、V F Mの差を埋めるほどのメリットとは考えられないこと。

## (2) 議 事

### 議題1 (仮称)新南部工場基本計画(案)について

#### 【協議事項】

・建設専門部会からの意見書を受けて、管理者への答申に向けた内容について協議した。以下のような意見があったため、次週開催予定の関係市町担当課長会議までに意見を調整することとした。

#### (説明内容)

- ・基本計画(案)の概要について

#### (主な意見)

- ・表現が統一されていないものがあるので整理する必要がある。
- ・排ガス処理方式について湿式処理と乾式処理の整理を行う必要がある。

### 議題2 事業方式について

#### 【協議事項】

・経営手法専門部会からの意見書を受けて、管理者への答申に向けた内容について協議した。以下のような意見があったため、次週開催予定の関係市町担当課長会議までに意見を調整することとした。

#### (説明内容)

- ・事業方式の答申(案)について

#### (主な意見)

- ・VFMの差が削減率によるものだけでは説明がつかないのでさらに整理する必要がある。
- ・BTOにおける起債の考え方を整理する必要がある。